

令和 8 年度第 3 回男女共同参画社会推進会議 会議録 (要旨)

- 開催日時 令和 8 年 8 月 27 日 (木) 午前 10 時 00 分～午前 11 時 30 分
- 場 所 宮代町役場 2 階 202 会議室
- 出席者 委 員 浅利克比古 武井喜代美
- 事務局 山内室長 滝澤主事
- 傍聴者 0 名

I 次第

- (1) 開会
- (2) 議題

①男女共同参画情報誌・セミナーについて

2 会議概要

- (1) 開会

出席メンバー 2 名。

男女共同参画社会推進会議設置規程第 6 条第 4 項に基づき会議を開会しました。

- (2) 議題

①男女共同参画情報誌・セミナーについて

〈男女共同参画セミナーについて〉

(滝澤主事) 令和 8 年度第 3 回の男女共同参画社会推進会議を始めさせていただきます。今回のセミナーですが、アンケート結果から、DV やデート DV の認知の低さが見受けられたので、テーマは DV となりました。前回の会議で武井委員からお話のあった、横浜市にある NPO 法人女性・人権支援センターステップの栗原さんは、他市役所や他法人でも DV の講演を数多くされており、講師費用も予算内です。

日時の方は 3 月 14 日 10 時からで図書館ホールが空いているので、予約をとっています。また定員数は前回 100 名としていましたが、今回のセミナーは内容が男女共同参画に寄ったものとなるので、少ない定員でも良いかと思い、30 名としています。その場合、場所はホールではなくても研修室でちょうど 30 名くらいの定員になると思うので、場所に関してもご意見を伺えればと思います。

(浅利委員) 場所はホールで決定か。

定員はもう少し多くても良いと思う。少ないと「もう予約できないかな」と諦めてしまう人がいると思います。

(山内室長) 会場内の見え方が、場所によって違うと思う。ホールだと、仮に 30 名集まっても隙間だらけで、人がいないように感じてしまう。浅利委員の定員数を多めに表記するのは集客を上げる意味でも必要だと思う。

(武井委員) 何名参加するかを、概数でもつかめればいいが、何とも言えないので、場所は研修室として、もし 30 名を超える人数が集まれば、研修室の机を片し、椅子だけにすることで最大 50 名まで入れるので、そうするのはどうか。講師の方には「こんなに人が集まるなんて、もう少し広い会場を取っておけばよかったですね」と言った方が、体裁が取れるのではないかな。

(浅利委員) テーマによると思うが、行って楽しいな、があれば参加者も多くなると思う。セミナーを 2 部制にすることはできないか？

(山内室長) 講師を明治安田生命で呼ぶのであれば、テーマが 2 つでも可能性はあるが、今回の DV のテーマは講師の話をなるべく聞いてほしい狙いがある。町でも DV 相談は絶えない。DV が潜在的な人、気付いてない人は来ないかもしれないけれども、意識がある人が来て、その人の周辺で伝わっていけばいいと思う。人が来なければ、啓発が足りなかったことになる。

(武井委員) 今回のセミナーで、自分が被害者とは思わないが、もしかしてこれは DV かもしれないとか、被害が大きくなる前に自分で態度を変えてみようと思えるような、種とか芽のうちに、サポートをする相談機関につなげられるような、意識が高く参加してくださる方には、サポート側になってくれる人が増えるといいなと期待している。

(浅利委員) セミナーの講演時間は 1 時間程度か。

(山内室長) だいたい 1 時間程度。質疑があっても 15 分程度。

(浅利委員) 休憩時間はいれるのか。

(武井委員) DV という重いテーマなので、少し息をついて、喉を軽く潤すような休憩でいいのではないかな。

(浅利委員) コマーシャルのような映像を、休憩中に流すのはどうか。

(山内室長) 講師が決まった際には、講師に確認する。

(滝澤主事) 杉戸町や社会福祉協議会のセミナーが行われるが、なかなか人が集まらないと聞いている。何か集客に関して、委員の方々からご意見が伺えればと思う。

(浅利委員) 例えば、セミナーに参加すれば、DV 防止飴とかガムとか、会話集のような、パンフレット等、実用的なものをもらえとなると、行きたいと思うかもしれない。

(武井委員) DV に仕事で関りのありそうな、保育園や中学校、校長会とかで周知するのも良いと思う。

〈男女共同参画情報誌・ふらふーぷについて〉

(浅利委員) 表紙のデザインは若いカップルの 2 人になっているが、DV は高齢者にもあると思うので、表紙に高齢者のデザインがあると、高齢者の方もセミナーに参加しやすいのではないかなと思う。

(武井委員) カップルの絵を中心に、両側が空いているので、片方には老夫婦をイメージしたもの、もう片方には中高生のカップルのイラストを入れるのはどうか。全体のバランスを考えて、老夫婦と中高生のカップルのイラストは小さくて

も良いと思う。

(浅利委員) 紙面はどういう感じになるのか。

(滝澤主事) 1 ページ目はセミナー開催の周知で 2 ページ目はアンケート結果、3 ページ目で DV・デート DV について取り上げて、4 ページ目は相談窓口の案内となっています。2 月号の広報誌の中に入る形です。1 案、2 案としたのは、輝き人を入れた場合と、入れなかった場合は人権推進室の DV 防止啓発活動の歩みを載せるのはどうかの提案になります。1 案と 2 案どちらの紙面が良いかもご意見を伺えればと思います。

(武井委員) アンケート結果をあまりに盛りだくさんにしても、隅から隅まで見られないと思う。輝き人は、1 年に 1 度、どなたを取り上げるのか、無理やり引っ張ってきて、「私なんかが…」という感じになってもらうのもと思うので、啓発活動の歩みのほうが、今回はまとまりがいいのではないかなと思う。輝き人に関して今回は無いのかと読者から意見が出たときにまた考えれば良いと思う。

(浅利委員) 今回の DV 関係の内容だけだと固い感じがする。やわらかい内容のものがあつたほうが個人的には良い気がする。

(山内室長) 小さな町なので、輝き人で取り上げる人が枯渇してしまうのが現状です。高齢者支援や商工で活躍している人と重なってしまう。アンケート結果を載せることもあって、アンケートに答えた人が、結果を教えてもらえないことに疑問を持ってしまってもいけないので、今回はセミナーのテーマに沿った紙面にするのはどうか。やわらかな部分は広報誌の他のページが補ってくれると思う。

(武井委員) 情報誌が以前は単独であったので、なかなか手に取る機会がなかったが、広報誌に入ることで、以前よりは見てもらえている。大衆受けはあくまでも広報誌の方で、情報誌の方では一貫して DV を取り上げたほうがむしろ目的がブレないでいいかなと思う。

(浅利委員) 輝き人ではなくてもお知らせのような、健康に関しても取り組んでいますよと載せるのはどうか。体操に夫婦で来る人もいるので、こういった活動を通して DV の解消に寄与するのではないかな。

(武井委員) 反対をするわけではないが、今回は DV に一貫するのがわかりやすいかなと思う。ひとつ思いつくのは、写真だと、使える使えないがあるかなと思うが、例えば、保育園児が砂場で男の子と女の子が仲良く遊んでいる後ろ姿とか、体操を一緒に行っている、夫婦じゃなくても、高齢の男性と女性の後ろ姿等の写真を紙面にちりばめるのはどうか。

セミナーも情報誌も、1 年に 1 度ずつなので、別々のテーマにしてしまうとセミナーの集客効果が薄れてしまうと思う。

■次回

令和 8 年 11 月上旬の予定。今後あらためて日程調整する。